第250回 産業セミナ

関西大学/経済•政治研究所

経営者、企業·行政関係者、社会人 対象者

<u>関西ファミリービジネスのBCMと</u>東アジア戦略研究班

コロナ禍におけるファミリー企業の経営戦略

「関西ファミリービジネスのBCMと東アジア戦略研究班」 では、BCMにファミリービジネスの経営課題である「事業 承継」と、災害に対する「事業継続」マネジメントの両方 の意味を込めています。本産業セミナーでは、韓国企業の BCM、経営者の健康に関する日仏共同調査、そして食肉加 工業務用スライスラーで4割のシェアを誇る「なんつね」 (藤井寺市)の経営戦略を取り上げます。

13:15~13:20 開会挨拶

経済・政治研究所 所長、商学部 教授 字惠 勝山

13:20~13:50

コロナ禍における韓国企業のBCM

委嘱研究員 釜山経商大学 教授 徐 聖錫

12-50~14-20

コロナ禍における中小企業のBCMと経営者の健康 2021秋・日仏共同調査より

> 委嘱研究員、福山平成大学 教授 司会 主幹、社会安全学部 教授

堀越 昌和 亀井 克之

上田 正人 司会 化学生命工学部 教授

なんつねの経営戦略

なんつね代表取締役 社長 南常之

南常之氏は関西大学卒、2010年よりなんつね代表取締役社長、4代目。 2002年カリフォルニア州立大学大学院MBA、2011年神戸大学大学院 MBA。なんつねは食肉加工業務用スライスラー製造・販売、国内シェア4 割。南常鉄工株式会社として1929年操業し1980年代に北京と韓国に進 出し工場設立。2005年なんつねに社名変更。藤井寺市に本社。

ディスカッション

聴講無料 オンライン同時配信

事前申込制 対面参加:先着50名

日時 2022年 1月 15

13:15~16:10

関西大学 梅田キャンパス 8階ホール 大阪府大阪市北区鶴野町1-5

ハイブリッド開催 Zoom有

申込方法

事前申込制 対面参加は先着:50名



申し込みフォームを利用されない方は、氏名・ ふりがな・所属・連絡先(電話番号・メールアド レス)・参加人数・参加方法(来場orオンライ ン)、件名に「6/15セミナー申込」を明記の 上、下記のお申込み先(関西大学 研究所事務 グループ)までハガキ、FAX、E-mail (keiseiken★ml.kandai.jp)でお申込み ください。 ※アドレスの記号「★」を「@」に置き換えて下さい。

申込締切 6月10日(金) 17:00

主催 関西大学経済・政治研究所 後援 大阪商工会議所 大阪市工業会連合会 大阪市産業経営協会 株式会社りそな銀行

関連イベント案内

日(金)



会場 関西大学 梅田キャンパス4階ラボ

大阪府大阪市北区鶴野町1-5 ハイブリッド開催 Zoom有



追悼・大西正曹名誉教授の『VUCA時代に挑む中小企業』論 社会安全学部 教授 亀井 克之



事業承継と個人保証 事業承維Lab.代表、博士(経営管理) 津島 晃一

津島晃一氏は早稲田大学卒、(株)光建設(現ヒカリ)経営を「引き受け」「引き渡 した」経験を持ち、神戸大学大学院NBA、嘉悦大学大学院博士号取得、事業承継の 実体験に基づき学術的研究。主著『お金をかけない事業承継』(同友館、2017年)

被災後の中小企業経営者の健康問題と 事業継続に関する日仏比較研究 シンポジウム

日(月) 18:00~19:30

会場 関西大学 東京センター A・B会議室 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階

ハイブリッド開催 Zoom有



オンライン同時配信 事前申込制

経営者の健康 Santé du Dirigeant

コロナ禍におけるフランスAMAROKの取り組みと日仏共同調査の結果 AMAROK代表 オリビエ・トレス 大妻女子大学教授、尾久裕紀 AMAROK ロール・シャンセルム 関西大学 亀井克之

AMAROK 影浦ちひろ

主催 科学研究費 基盤 (B)被災後の中小企業経営者の健康問題と事業継続に関する日仏比較研究 シンポジウム 共催 経済・政治研究所 関西ファミリービジネスの BCMと東アジア戦略研究班



関西大学

問い合わせ 関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号 E-mail: keiseiken★ml.kandai.jp TEL(06)6368-0653/FAX(06)6339-7721 ※アドレスの記号「★」を「@」に置き換えて下さい。 参加者の皆様におかれましては、感染防止策を講じて頂きますようご協力お願い申し上げます。